

東京/パリ、2026年4月1日

## ネオエンがマクロン大統領の訪日に合わせ 日本第1号プロジェクト「赤穂蓄電システム」を発表

- 日本における当社初のプロジェクト「赤穂蓄電システム」（兵庫県赤穂市、100MW/400MWh）を通じて、国内の系統用蓄電池市場に参入
- 赤穂蓄電システムは日本最大級の蓄電池となる
- 今週のマクロン大統領の公式訪問に合わせて東京で開催された日仏ビジネスフォーラムで発表
- 蓄電池はネオエンの中核事業の一つであり、世界7カ国において合計2.8GW/8.1GWhのグローバルな蓄電池ポートフォリオを保有

**2026年4月1日、東京/パリ** – フランス・パリを拠点とする世界有数の再生可能エネルギー企業であるネオエンは本日、兵庫県で実施する「赤穂蓄電システム」プロジェクト（100MW/400MWh）を通じて、日本国内の系統用蓄電池市場に参入することを発表しました。「赤穂蓄電システム」は、稼働を開始すると日本最大級の蓄電池となる見込みです。本発表は、エマニュエル・マクロン大統領の日本への公式訪問に合わせて今週東京で開催された日仏ビジネスフォーラムで行われました。

ネオエンは、2025年に本プロジェクトの開発権を取得し、2026年1月に送配電事業者である関西電力株式会社との系統接続契約を締結しました。「赤穂蓄電システム」は4時間の長時間蓄電が可能な設備で、今後、日本の電力系統を積極的に支援することで、その安定性とレジリエンスの向上に貢献します。今後数カ月以内に着工通知（NTP）が発出され、2028年の運転開始を予定しています。

当社は、拡大を続ける開発パイプラインを基盤に、日本の蓄電池市場において主要プレイヤーとなることを目指すとともに、日本の電力ネットワークのレジリエンス強化に長期的に貢献していく方針です。ネオエンの東京拠点では、すでに拡充が進む開発パイプラインの運用を行っています。

ネオエンは現在、欧州、米州、および日本、オーストラリア、ニュージーランドを含むアジア太平洋の3地域15カ国で事業を展開しています。2017年には南オーストラリア州において世界初となる大規模蓄電池「ホーンズデール・パワー・リザーブ」が稼働し、それ以降、当社はオーストラリアの蓄電池分野で中核的な立場を維持しており、稼働中または建設中の大規模蓄電池の総容量は2.3GW/7.2GWhと、オー

お問い合わせ先

メディア窓口

ネオエン

communication@neoen.com

CDR（東京）

スタンレー・ホワイト

+81 3 4360 9304

stanley.white@cdrconsultancy.com

OPRG（パリ）

ファブリス・バロン

+33 6 14 08 29 81

fabrice.baron@omc.com

オーストラリア最大級のポートフォリオを保有しています。また、グローバルベースでは、ネオエンの蓄電システムは7カ国（オーストラリア、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、エルサルバドル）に展開しており、稼働中・建設中の蓄電池は合計 **2.8GW/8.1GWh** に達します。

**ネオエン グループ CEO グザヴィエ・バルバロ**は次のように述べています。

「赤穂蓄電システムは当社にとって日本初のプロジェクトであり、アジア太平洋における事業拡大に向けた重要な一歩です。蓄電池分野のパイオニアとして、このプロジェクトを発表できることを大変誇りに思います。赤穂蓄電システムは、規模だけでなく、稼働開始までのスピードという点でも非常に優れたプロジェクトです。当社は、東京拠点の体制強化に取り組むとともに、蓄電池分野における当社の知見を通じて、日本のエネルギー安全保障の向上とエネルギー転換の加速に貢献してまいります」

## ネオエンについて

2008年に設立されたネオエンは、太陽光発電、陸上風力発電、蓄電池分野における専門性を有する、世界有数の再生可能エネルギー企業です。競争力のある価格で地域に根差したクリーンなエネルギーを供給することで、事業を展開する各国におけるエネルギー転換の加速に積極的に貢献しています。当社の世界全体における総設備容量は、建設中、運転中、管理下にあるものを含めて 9GW にのぼります。また、力強い成長を背景に、2030年までに追加で 10GW の設備導入を実施する方針です。世界各国の専門家で構成されるネオエンの事業全体を指揮するグループ CEO のグザヴィエ・バルバロは、BRHL UK Holdings Ltd および BRHL UK Midco Ltd の取締役、ならびに Cartusia S.A.S. の会長も兼任しています。

当社は現在、3大陸にわたり約 200 の設備を運営しており、主力資産には、【オーストラリア】「ウェスタン・ダウンズ・グリーン・パワー・ハブ」（国内最大の太陽光発電所 [460MWp] と「ウェスタン・ダウンズ蓄電システム」 [540MW/1,080MWh] で構成）、および世界有数の規模を誇る「コリー蓄電システム」（560MW/2,240MWh）、【フランス・セスタ】国内最大級の太陽光発電所（300MWp）、【フィンランド・ムカトランピ】国内最大の風力発電所（404MW）があります。

詳細は [www.japan.neoen.com](http://www.japan.neoen.com) をご覧ください。

お問い合わせ先

メディア窓口

ネオエン

[communication@neoen.com](mailto:communication@neoen.com)

CDR（東京）

スタンレー・ホワイト

+81 3 4360 9304

[stanley.white@cdrconsultancy.com](mailto:stanley.white@cdrconsultancy.com)

OPRG（パリ）

ファブリス・バロン

+33 6 14 08 29 81

[fabrice.baron@omc.com](mailto:fabrice.baron@omc.com)